

果 樹 部 会

- I. 発表日時 12月7日(火) 10時00分 ~ 14時00分
II. 1課題あたり発表時間 12分、討議時間 3分
-

10時00分~11時00分

1. カンキツ品種「佐賀果試35号」の露地栽培における長期貯蔵条件と果実品質
○池田繁成・石橋 隆・田中義樹¹⁾(佐賀上場営農セ・¹⁾唐津農林事務所)
2. 加温栽培ヒリュウ台「肥の豊」の若木期における結果母枝の切返しによる着花抑制効果
○川端義実・北園邦弥¹⁾(熊本農研セ果樹・¹⁾宇城地域振興局)
3. 「おおいた早生」のリレー出荷を可能にする無加温ハウス栽培技術の開発
○小野祥子・福田賢二(大分農林水産研指果樹)
4. 加温栽培キンカンにおけるエスレル液剤散布時の温度が果実の着色の進行に及ぼす影響
○楠 聡太・川村秀和(鹿児島農総セ)

11時00分~12時00分

5. 宮崎県の暖冬年におけるニホンナシ「幸水」の発芽不良発生状況
○宮廻京平・松浦絵美・松浦祥太・伊藤俊明¹⁾(宮崎総農試・¹⁾宮崎農大校)
6. ナシ「新高」の記録的暖冬による低温不足が、発芽不良や開花異常及び収穫期の果実品質に及ぼす影響
○中村健吾・北村光康・藤丸 治(熊本農研セ果樹)
7. 白一重袋を被覆したナシ「甘太」は収穫後にポリ個装することで日持ち性が向上する
○湯田健太・平本 恵¹⁾・藤丸 治(熊本農研セ果樹・¹⁾県央広域本部)
8. カキ「秋王」の生理落果に及ぼす気象要素の影響
(2) 蒸散抑制剤がカキの生理落果抑制に及ぼす効果
○姫野周二¹⁾・北島大奨²⁾・永田貴之²⁾・面高友洗³⁾・北山 淳³⁾
(¹⁾JA にじ・²⁾福岡県朝倉農林事務所久留米普及指導センター、³⁾アグロカネシヨウ株式会社)

(昼 食)

13時00分~14時00分

9. マルドリ方式によるカンキツ「不知火」の完熟栽培技術
○五島遼太郎・野村雄太(大分農林水産研指果樹)

10. ウンシュウミカンにおけるリン酸・カリの減肥栽培
（第2報）リン酸・カリの連年無施用が土壌，樹体生育，収量等に及ぼす影響
○石本知香・久間祥子¹⁾・新堂高広・夏秋道俊（佐賀果樹試・¹⁾佐賀杵藤農林）
11. 佐賀県における“ナシさび色胴枯病”の発症状況と発症園地の特徴（第1報）
○児玉龍彦・近藤知弥・原口俊輔・加藤 恵・衛藤友紀（佐賀果樹試）
12. ビワ遺伝資源における灰斑病接種による果実腐敗に対する感受性の差異
○中里一郎・坂口龍之介¹⁾（長崎農林技開セ果樹・¹⁾現長崎県県央振興局）